

第2期高知県スポーツ推進計画の総括

目指す姿・基本理念

目指す姿 **スポーツを通じて健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らすことのできる社会**

基本理念 **(1)将来にわたって誰もがスポーツに親しみ夢や志を育むことができる環境をつくる**
(2)スポーツの価値や魅力を通じて活力ある地域づくりにつなげる

施策の柱ごとの基本目標の達成状況

柱① スポーツ参加の拡大					柱② 競技力の向上				柱③ スポーツを通じた活力ある県づくり			
取組目標	計画 策定時	R1	R3		取組目標	計画 策定時	R1	R3	取組目標	計画 策定時	R1	R3
成人の週1回以上のスポーツの実施率を65%以上	44.3% (H28)	-	51.0%		国民体育大会の総合順位を30位以内	47位 (H29)	46位	未開催	県外からのスポーツによる入込客数が14万人	8.8万人 (H29)	9.8万人	1.1万人
スポーツ観戦に関心がある者の割合が増加	61.4% (H28)	-	74.8%		国民体育大会の獲得競技得点が900点以上	552点 (H29)	630点	未開催				
スポーツに関するボランティア活動を行っている者の割合を10%以上	4.0% (H28)	-	2.2%		日本を代表する選手等の輩出人数が40人以上	35人	27人	7人				

施策の方向性ごとの主な取組及び成果・課題

柱	施策の方向性	主な取組	実績・指標の状況	成果・課題	今後の対応
スポーツ参加の拡大	① 新たなスポーツ推進体制による持続可能な地域スポーツの推進	・多分野の関係者が地域の課題やニーズに対応し、スポーツサービスを提供する地域スポーツハブの取組	○地域スポーツハブにより新たに提供された取組総数:222 ○地域スポーツハブによる取組への参加数:延べ18,959人 ○地域スポーツハブによる広域の取組:12 (H30~R3)	【成果】・9ハブの取組により新たな活動が数多く提供された 【課題】・ 地域による活動のニーズや課題に対応する体制のさらなる充実が必要	重
	② ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	・スポーツ体験イベントの開催 ・体育授業の改善や運動部活動の充実 ・中高年が参加する大会の開催	○1週間の総運動時間60分未満の児童生徒割合(R3)は全国 小5男8.9% (8.8%)、小5女14.1% (14.4%) 中2男8.0% (7.8%)、中2女19.6% (18.1%) ○成人のスポーツ実施率:44.3% (H28)→51% (R3)	【成果】・子どもの運動習慣や成人のスポーツ実施率が改善 【課題】・ スポーツ実施率の割合やスポーツを実施する頻度をさらに高める必要がある	重
	③ 障害者のスポーツ参加機会の拡充	・障害者とスポーツ活動とのマッチング ・スポーツ体験会や交流会の開催 ・障害者スポーツの理解啓発	○障害者の県内活動団体:26団体(うち22団体が高知市) ○障害者スポーツへの関心(R3) 関心がある47.9% 関心がない・あまりない38%	【成果】・総合型クラブや学校・施設の取組が増えている 【課題】・ 身近な地域における障害者の活動機会が不十分 ・障害者スポーツへの関心をさらに高める必要がある	重
	④ 中山間地域におけるスポーツ活動の充実	・多分野の関係者が地域の課題やニーズに対応し、スポーツサービスを提供する地域スポーツハブの取組(再掲)	○スポーツ実施率:安芸40.7%、香美香南48.2%、高知市51.8% (R3) 土長南国54.3%、吾川49.2%、幡多50.3% ○多くの市町村で同じ競技を続けられる環境が十分でない	【成果】・9ハブの取組により新たな活動が数多く提供された 【課題】・ 地域によってスポーツ実施率に差がみられる ・子どもや障害者の活動環境が十分でない	重
	⑤ 多様なスポーツ機会の提供	・全国レクリエーション大会の開催 ・スポーツ体験イベントの開催 ・リモートによるスポーツ機会の提供	○リモート活動への参加者数:延べ10,990人(R3) ○スポーツ振興における市町村の課題(市町村数)(R3) ①少子高齢化で活動が停滞(26) ②マンパワー・財源不足(20) ③活動主体となる団体が少ない(15) ④施設の不足・老朽化(15)	【成果】・リモートによる新たな活動機会が増えてきている 【課題】・市町村によっては財源は乏しい状況の確保に課題がみられ、 新たなスポーツ活動が生まれにくい	拡
	⑥ スポーツを通じた健康増進	・健康バスポートを活用した運動促進 ・高知県スポーツ科学センターによるトレーニングや栄養サポート	○健康バスポートI取得者数:10,732人(H28)→50,688人(R3) ○日常生活の歩数(H28~R3) 男性6,387歩→8,058歩 女性6,277歩→6,315歩	【成果】・健康バスポート利用者が増加 【課題】・健康づくりの無関心層や関心はあるものの 行動に踏み出せていない方への後押し が必要	重
	⑦ スポーツに親しむ場の確保	・県立学校体育施設の開放 ・高知県スポーツ推進交付金制度による地域のスポーツ施設等の整備	○施設開放校・活用団体:22校83団体(H30)→21校63団体(R3) ○スポーツ推進交付金を活用した施設の利用者数 須崎市マリパーク:17,060人(H28)→23,433人(R1)→8,201人(R2) 土佐町カヌー拠点施設(R2.9月~):6,329人(R2)	【成果】・地域活性化につながる事例が展開されている 【課題】・ 既存施設のさらなる有効活用 が必要 ・交付金制度を活用した取組の促進	拡
競技力の向上	① 新たなスポーツ推進体制による戦略的な競技力強化	・全高知チームによる重点強化 ・有望選手の発掘・育成(くろしおキッズ)	○全高知チーム数:2団体(H29)→15団体(R3) ○育成プログラムによる強化実施団体:全競技(団体正式競技47)	【成果】・15の全高知チームで重点的な強化が進んでいる ・多くの競技団体で計画的な強化が展開されている 【課題】・ 組織的な取組の質を高めていく必要がある	拡
	② 系統立てた育成・強化体制の確立	・競技ごとの育成プログラムに基づく強化 ・特別強化選手への支援 ・運動部活動強化校への支援	○国体入賞競技数:15競技(H29)→10競技(R1) ○インターハイ入賞競技数:6競技(H29)→7競技(R3)	【成果】・国際大会等で活躍する選手が育ってきている 【課題】・ 全国大会等の入賞などの結果が出ている競技は限定的 であり、 実状に応じた競技力の底上げ が必要	拡
	③ 指導者等の育成及び受け入れの推進	・公認指導者資格者の養成 ・全高知チームによる県内指導者の学び ・スポーツ医科学研修の実施	○公認指導者資格者数:1,237人(H29)→1,371人(R3) ○障がい者スポーツ指導員数:218人(H29)→203人(R3)	【成果】・コロナ禍においても公認指導者数が増加 【課題】・ スポーツ指導者の確保及び資質向上 ・地域ごとの障がい者スポーツ指導員の養成	重
	④ スポーツ医科学の効果的な活用	・スポーツ科学センター(SSC)の設置・運営 ・整形外科系及び内科系の検診を行うメディカルチェック事業	○SSC活用競技(測定+サポート):13競技(R1)→15競技(R3) ○スポーツ医科学担当者を配置しSSCを組織的に活用できている競技団体:10団体(R1)→10団体(R3)	【成果】・スポーツ医科学を活用する団体が増加 【課題】・競技団体による活用内容や頻度が十分でない ・ スポーツ医科学のサポート体制が十分でない	拡
	⑤ スポーツ施設・設備の整備	・競技の拠点施設の整備	○施設・設備の整備実績→7施設8件(H29~R3までの実績)	【成果】・スポーツ施設や設備の整備は一定進んできている 【課題】・ 競技の活動拠点はまだ不足 している	拡
スポーツを通じた活力ある県づくり	① スポーツを通じた経済・地域の活性化	・プロやアマチュアの出場・大会の誘致 ・自然環境を生かしたスポーツツーリズム ・高知龍馬マラソンの開催	○スポーツによる県外からの入込客数 8.9万人(H29)→9.8万人(R1)→4万人(R2)→1.1人(R3) ○アマチュアスポーツ合宿を実施した団体の所在地域(R1) ① 関西:68% ② 関東:11% ③ 東海:7% ④ 中国:7% ⑤ 四国5% ○アマチュアスポーツ合宿受け入れ施設(R1) 受け入れ数上位6施設が全体の約7割を占める	【成果】・新たなトップチームの合宿受け入れが実現している ・新たな連携協定による取組が進んでいる 【課題】・感染症の影響で県外からの入込客数が大きく減少 ・ スポーツ合宿等が一部の地域・施設に集中 している ・ 県内の多様なスポーツ資源のさらなる活用 が必要	重
オリンピック等を契機としたスポーツの振興	① オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツ振興	・東京2020大会事前合宿の受け入れ ・聖火リレーの実施 ・ラグビーWC2019事前キャンプの受け入れ	○東京2020大会へ出場した本県選手:4名 ○事前合宿(直前合宿):2国5競技58名(チエコ、シンガポール) ○交流実績のあるホストタウン登録国→6カ国 ○聖火リレー実績:19市町村21カ所、ランナー175名 ○ラグビーWC2019の事前合宿国:トンガ王国	【成果】・県民のスポーツに対する関心が高まった ・ホストタウン登録国との新たなネットワークが生まれた ・ラグビーにおけるトンガ共和国とつながりが深まった 【課題】・ 東京2020大会等のレガシーを今後のスポーツ振興等に効果的に活かしていく必要がある	拡